



メルヴィン・クレイトン・ファリントン Melvin Clayton FARRINGTON, Consolation, USS Bellerose Wood, Indian Ocean, 1965 (from the series, Ten Years in the American Navy)

第2回東京国際写真ビエンナーレ

The 2nd Tokyo International Photo-Biennale

その多様性をめぐって
Exploring the Diversity

1997年7月12日[土]—8月31日[日]

観覧料 一般・大学生 600円(480円)／小・中・高校生 300円(240円)
常設展との共通観覧料 一般・大学生 1,000円(800円)／小・中・高校生 500円(400円)
いずれも()内は20名以上の団体料金。小学生未満、65歳以上の方、および障害のある方とその介護者1名は無料になります。
(証明できるものを持参ください)
開館時間 10:00—18:00 (木・金曜日は20:00まで) 入館は閉館の30分前まで
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)

主催 財団法人 東京都歴史文化財団 東京都写真美術館
後援 文化庁／NHK／朝日新聞社／アメリカ大使館／イスラエル大使館／オーストラリア大使館／フランス大使館／ブラジル大使館
協賛 サッポロビール／オリオンバス光学工業／キヤノン販売／京セラ／コニカ／ニコン／日本コダック／日本ポラロイド
協賛 富士写真フイルム／ペンタックス販売／ミノルタ
協力 日本航空／東武鉄道

東京都写真美術館
〒152 東京都目黒区三軒13-5 Tel.03-3272-8001 F.15-3 Min. Meguro-ku, Tokyo. 152

観覧のご案内 パロダイヤル: 03-3272-8000 インターネット: <http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>
次期観覧会予告 「アルフレッド・スティーグリッツとその仲間たち」1997年8月8日(土)〜11月3日(月)



木田純 (Happy Birthday to You)



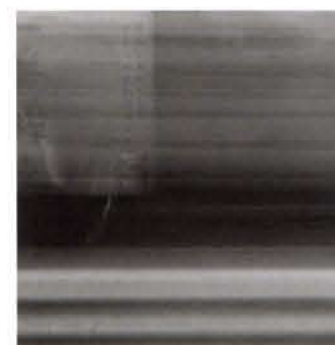
ロバート・ホルムグレン Robert HOLMGREN, from the series, Life Samples



小野千寿 (an curriculum vita) シリーズより



小野博 (World Camera) シリーズより



谷内希樹 (バーコード記号に変換された東京の風景) シリーズより



宮本とも子 (孤独な夜の国で) シリーズより



山田昌 (Fundamental Fragments) シリーズより



パトリシア・ピッチニーニ Patricia PICCININI from the series, Your time starts now



パトリック・トザニ Patrick TOSANI, CDD II



トマス・ロマ Thomas ROMA, 2708 95 /0



オノデラユキ (Camera) シリーズより



ケンジ・オオタ Kenji OOTA, Untitled, 1994



リンバス・グループ (ダフナ・イヒリョウ、イエフディット・ゲッター、ガリア・グルゼエフ) The Limbus Group (Dafna ICHILOV Judith GUETTA-GURZE-EV) Embroideries of Generals 1997



交通機関へ向けては各駅より徒歩7分(東武東上線) 有明駅より徒歩10分(有明線) 有明駅より徒歩10分(有明線) 有明駅より徒歩10分(有明線)

日本における写真文化のセンター的な役割を果たすとともに、国際的な交流の拠点となることを目指し、写真表現の可能性に挑戦する創造的精神を支援し、将来性のある作家を発掘する新しい活動の展開の場として「第2回東京国際写真ビエンナーレ」展を開催します。

本展は〈公募部門〉と〈ノミネート部門〉の二つの部門で構成されています。

〈公募部門〉は、日本在住もしくは日本国内に代理人を依頼できる人を対象に作品を公募し、5名の審査委員が審査。その結果672名の応募者の中から40名が第一次審査を通過(入選)し、さらに、その中から入賞者8名と企業賞10名が選出されました。

〈ノミネート部門〉は、世界で活躍している写真関係者5名にノミネートを依頼するとともに、当館からも1名加わり、計6名のノミネータが選出した作品を展示するものです。これは、世界各国の写真状況を知る好機であると同時に、国際交流の場と考えています。

また「東京国際写真シンポジウム」を併せて開催します。これには〈公募部門〉の審査委員と〈ノミネート部門〉のノミネータを一堂に会し、写真の世界的な状況を話し合おうとするものです。

【公募部門】

審査委員長 三木多聞
審査委員 石元泰博、小池一子、高階秀爾、藤原新也(50音順)
・東京都写真美術館長賞 M.C.ファリントン
・優秀賞(2名) 木田 純、R.ホルムグレン
・奨励賞(5名) 小野千寿、小野 博、葛西秀樹、宮本とも子、山田 昌
・企業賞(10名) 落合高仁、小林伸一郎、F.サベトリオンフ、L.サマハ、田寄裕季子、谷本美加、萩原絹代、百瀬俊哉、湯浅弘子、若松布美子

【ノミネート部門】

ジュディ・アニア (ニューサウスウェールズ州立美術館、オーストラリア)
——パトリシア・ピッチニーニ
スザンヌ・バジェ (パリ市立近代美術館、フランス)
——パトリック・トザニ
サンドラ・フィリップス (サンフランシスコ近代美術館、アメリカ合衆国)
——アペラルド・モレル、トマス・ロマ
ナイル・ベネディクト (サンパウロ国際写真フェスティバル代表、ブラジル)
——ケンジ・オオタ、ルシア・ミンドリン、ロエフ、エウスタキオ・ネヴェス
マルセラ・ハラ、ロシェレ・コスティ
ニッサン・ベレス (イスラエル美術館、イスラエル)
——リンバス・グループ (ダフナ・イヒリョウ、イエフディット・ゲッター、ガリア・グルゼエフ)、ギラッド・オフィール、シムハ・シルマン
横江文恵 (東京都写真美術館、日本)
——オノデラユキ

【表彰式】

7月12日[土] 東京都写真美術館1階ホールにて(12時30分より)

【東京国際写真シンポジウム】

7月12日[土] 東京都写真美術館1階ホールにて(14時より18時20分まで)
ノミネータ6名が、それぞれの地域の写真状況とノミネートした作家について基調講演を行い、次に審査委員5名が加わり、今日の写真について意見を交換します。

●毎月第2・4金曜日の午後2時より担当学芸員によるフロア・レクチャーを行います。
●開催中
常設展示室「写真とメディアⅡ」 7月4日[金]—9月28日[日]
映像展示室「記録としての映像(前期)」 4月6日[日]—9月28日[日]
●展覧会予告 「アルフレッド・スティーグリッツとその仲間たち」 9月9日[火]—11月3日[月]
●展覧会のご案内 ハロダイヤル 03-3272-8000 インターネット <http://www.tokyo-photo-museum.or.jp>